

DNP研究会

DNP symposium for fundamentals, applications, and practical uses

DNP研究の発展と実用を目指して

動的核偏極(Dynamic Nuclear Polarization, DNP)は、外部からの制御によって核スピンの偏極率を向上させる技術を指し、より狭義には試料に少量ドーパした分子の電子スピンのマイクロ波やサブミリ波を照射して核スピンへと偏極率を転写する技術を指します。最近では、NMR・MRI実装への期待からマテリアル、化学、生物学、医学、医療への応用が盛んに検討されるようになってきました。

本研究会では、DNPを研究する様々な分野の研究者と、関連技術を開発する企業の技術者、そして、DNPによる応用を目指すより広い分野の研究者・技術者が一堂に会し、これからのDNPの応用や社会実装の開拓を目指した世界的潮流・問題意識の共有と、分野の枠を超えた議論・交流を行います。初学者を含む幅広い分野からの積極的な参加をお待ちしております。

日時：2022年7月12日（火曜日）

開催形式：ハイブリッド開催

会場：大阪大学大学院理学研究科南部陽一郎ホール

※コロナ対策のため、今回は講演者を除き、オンライン参加のみとさせていただきます。

登録締め切り：2022年7月12日

参加費：無料

参加登録：

<https://sites.google.com/huhep.org/dnp/%E5%8F%82%E5%8A%A0%E7%99%BB%E9%8C%B2?authuser=0>



講演者（予定）（敬称略）

小畠隆行（QST）杉木俊彦（阪大）高橋大樹（JEOL RESONANCE）立石健一郎（理研）
香川晃徳（阪大）宮西孝一郎（阪大）根来誠（阪大）高草木洋一（QST）高堂裕平（QST）
楊井伸浩（九大）森田靖（愛工大）寺内勉（太陽日酸）犬飼宗弘（徳大）山東信介（東大）



本研究会は、Q-LEAP量子生命フラッグシッププロジェクトの支援を受けています。

問い合わせ先

DNP研究会世話人

[dnp@ml\(エル\).hiroshima-u.ac.jp](mailto:dnp@ml(エル).hiroshima-u.ac.jp)

<https://sites.google.com/huhep.org/dnp/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0?authuser=0>

・世話人

根来誠（大阪大学）、香川晃徳（大阪大学）、
三枝公美子（QST）、藤田維明（大阪大学）、
飯沼昌隆（広島大学）

